

平和への願い



宝塚市平和モニュメント「火の鳥」

「火の鳥」は故手塚治虫氏の代表作品の1つであり、原点はロシア民話の中で、自らの体を炎に焼き、その炎の中から復活し永遠に再生し続ける「生命の象徴」として登場します。

作品中「火の鳥」は、古代から未来へと永遠に続くあらゆる生命の観察者としての使命をあたえられ、人類が、何度も繰り返したみにくい戦いの歴史をじっと見守り、新しい文明が現れるたびに、「今度こそ、戦争のない平和な世界をつくってくれる。生命を正しく使ってくれる未来を信じたい。」と願うのです。

その「火の鳥」の願いこそ手塚氏の願いであり、また、平和モニュメントを建設した私たちの願いです。

宝塚市